青森県生協連創立 50 周年記念

第23回青森県生協大会

協同の力でくらしの安心

日　時　10月16日（火）10時20分～14時45分

会　場　青森市民ホール（旧ぱ･る･るプラザ　TEL 017-722-3770）

参 加 費　無 料

第Ⅰ部　青森県生協連
50年の歩み　10時30分～

第Ⅱ部　板橋かずゆきミニコンサート　11 時～
昼食休憩　　11時30分～

第Ⅲ部　記念講演「今日より良い明日のために」

講師　江川　紹子　氏　12 時 30 分～14 時

肩　書　：　ジャーナリスト
略　歴：昭和 33 年（1958）年　東京生まれ
早稲田大学政治経済学部政治学科卒業
賞　罰　：　平成 7 年菊地寛賞受賞
現在の主な仕事：　熊本日日新聞でコラム『江川紹子の視界良好』連載、音楽の友で『江川紹子の部屋』連載

お楽しみ抽選会（参加者全員に当たります）
パネル展示/健康チェック/各種コーナー設置

閉会 14 時 45 分

《主催》青森県生活協同組合連合会

参加希望者は生協担当者までお申込み下さい

講師　江川　紹子プロフィール

1958(昭和 33)年 8 月 4 日、東京都杉並区内で生まれ、ジャーナリストとして新宗教、教育、現代の若者像などを取材している。坂本堤弁護士一家の拉致事件以来、オウム真理教問題に関わり、毒ガス「ホスゲン」による攻撃を自ら受けながら、一貫して「事実」を究明してきた。
その後も、若い人たちへのインタビューシリーズ「人を助ける仕事」、父と娘の関係を聞く「父と娘の肖像」、「冤罪の構図」、「イラクからの報告」等を出版。
現在、『サンデー毎日』に時事エッセイ「千思万考」を、熊本日日新聞にコラム「江川紹子の視界良好」を連載中です。

主な著書:
『学校を変えよう！』（NHK 出版）
『証言 10 代―もっと言いたい！私たちのこと』
NHK 少年少女プロジェクト編（NHK 出版）
『救世主の野望―オウム真理教を追って』（教育史料出版会）
『オウム真理教追跡 2200 日』（文藝春秋社）
『オウム真理教裁判記』Ⅰ・Ⅱ（文藝春秋社）
『坂本弁護士一家拉致・殺害事件』（文藝春秋社）
『六人目の犠牲者―名張毒ぶどう酒殺人事件』（文藝春秋社）
『大火砕流に消ゆ』（文藝春秋社）
『魂の虜囚―オウム事件はなぜ起きたか』（中央公論新社）
『私たちも不登校だった』（文藝春秋社）
『生きる力を育むために―15 の知恵』（時事通信社）
『イラクからの報告』（小学館）
『人を助ける仕事―「生きがい」を見つめた 37 人の記録』（小学館）
『冤罪の構図』（新風舎）
『名張毒ブドウ酒殺人事件―六人目の犠牲者』（新風舎）
『父と娘の肖像』（小学館）
『オウム事件はなぜ起きたか―魂の虜囚』上・下巻（新風舎）

翻　訳：
『カブールの本屋』（イースト・プレス）